

# 公共政策としての I R について

# 公共政策としての I R とは

○「特定複合観光施設」を一体として構成すべき中核施設を以下の機能を有するものと整理。これらの機能を有する施設は、それぞれ我が国を代表する施設として **I R 区域内にカジノ収益を活用し整備され、国際競争力の高い滞在型観光の実現**を目指す。これによって、**2030年**に、訪日外国人旅行者数について**6,000万人**、旅行消費額について**15兆円**を目指す等の**公共政策の実現を強力に後押し**する。

① MICE 誘致戦略の  
中核となる機能  
(例：アジア最大級の MICE 施設)

日本型 IR が有すべき  
中核的な機能

④ 様々なニーズを生み出す  
宿泊機能  
(例：日本最大級・最高水準の  
宿泊施設、農泊推進)

② 多様なエンターテインメントや  
アクティビティの提供  
(日本の魅力の「ショーケース」)  
(例：一流のエンターテインメントの提供、  
ナイトライフの充実、  
V R 技術を活用した地方文化の発信)

③ 日本の旅の  
「ゲートウェイ」機能  
(例：コンシェルジュ機能を  
ワンストップで提供)

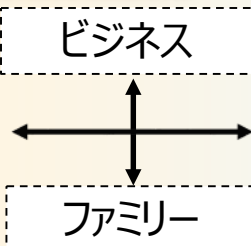
上記の中核施設の具体的な内容及びその他の施設の種類・コンテンツについては、  
**民間事業者の資金・自由な発想**を活かし、より魅力的、かつ、高い経済効果を有する施設の整備・  
運営を実現

# 民間の自由な発想を活かした多様なコンテンツ①

○諸外国の I R では、民間ならではの自由な発想によりカジノ収益を活用して、昼夜を問わず、ビジネスからファミリーまで、上質なことから手軽なものまで、幅広いコンテンツが提供されている。

昼

夜



さらに日本型 I R では

- I R で様々な日本の魅力を体験し、思い立ったら、すぐに、気軽に、日本各地へ。
- これらを通じ、日本各地における **新たな観光ビジネスのモデルの確立**を目指す



VR作品『龍馬伝』～食の文化を体験しよう～  
制作：株式会社龍馬伝株式会社 / 脚本：吉野直樹 演出：大山剛志 協力：龍馬伝  
アートディレクション：山崎隆史 撮影：山崎隆史 編集：山崎隆史 音楽：山崎隆史  
（注：本作品はVR専用コンテンツです。PC・スマートフォンでの閲覧はできません。）

写真提供：岐阜県白川村役場



## 民間の自由な発想を活かした多様なコンテンツ②

- ラスベガスでは、20年以上前からシルクドソレイユの公演が7つのワールドクラスの劇場（※）において、それぞれの施設で異なった公演が通年で行われている等、世界最大級のショービジネスが展開されている。
- ※MGM Grand, The Mirage, Mandalay Bay, Treasure Island, Bellagio, New York New York, Luxorの7施設
- また、アリーナを活用して様々な一流のアーティストのコンサートやボクシングのタイトルマッチが開催されるなどナイトエンターテインメントを含めて様々なコンテンツを提供。

日本のIRにおいても、日本ならではのコンテンツを、ワールドクラスのショービジネスを展開していく必要があるのではないか。



MGM Grandで公演されている「KA」



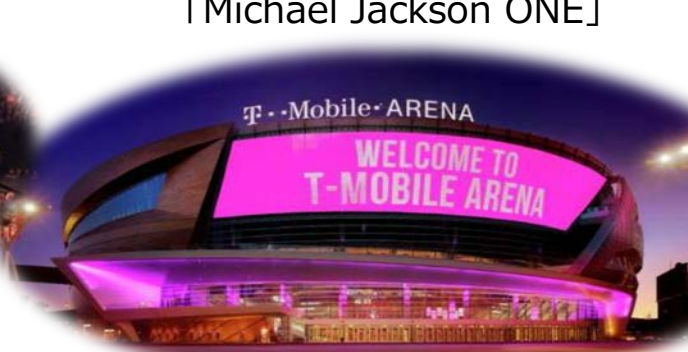
Mandalay Bayで公演されている「Michael Jackson ONE」



Bellagioで公演されている「O」



マンダレイ・ベイのイベントセンターを活用したライブ



ニューヨーク・ニューヨーク/MGM Grandに近接して整備されているT-mobile Arena



「T-mobile Arena」で行われているボクシング

# 民間の自由な発想を活かした多様なコンテンツ③

○諸外国においては、様々な個性的・象徴的な施設が整備され、非日常的な空間を創出。



日本のIRにおいても、このような型破りで、印象的な空間の創出を促進すべきではないか。



マリーナベイサンズでは、地上200mに、3棟のホテルをつなぐようにしてスカイパーク（プール）が整備され、他では体験できない空間を創造

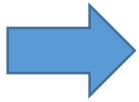
ベラッジオの前の噴水では、有名なハリウッド映画のワンシーンに使われたり、プロジェクションマッピングに合わせて歌舞伎が行われたりするなど魅力的な空間を演出



(シーザーズ・パレス及びその周辺)

# 民間の自由な発想を活かした多様なコンテンツ④

- シンガポールでは、テーマパークや巨大な水槽を有し、また、イルカと遊べる水族館、巨大なウォータースライダーを有するプール等、ビジネスだけでなく、家族も一緒に楽しめる空間を創出。
- また、諸外国のIRにおいては、夜間でも楽しめるように、ナイトクラブ等では、有名なDJによるイベントの開催等ナイトライフも充実。



日本のIRにおいても、IRで、大人だけでなく、家族も一緒に、また、昼夜問わずに、楽しめる空間の創出を目指すべきではないか。



マンダレイ・ベイにおけるビーチコンサート



ザ・ヴェネチアン/パラッツォ内のナイトクラブ

# IRの開業前後で見られるシンガポールにおける変化（公共政策として効果の発現）

- シンガポールでは、国際観光地としての魅力を取り戻すため、2005年にリー・シェンロン首相は、国策としてカジノを含むIRを誘致することを決断し、IRの中にMICE施設等の施設に加え、アイコンックな宿泊施設、エンターテインメント施設等魅力的な施設の整備を行った等により、様々な指標に変化が見られる。
- IR開業（2010年）前後の5年間で、具体的には以下のような増加が見られるなど公共政策として効果が発現。
  - ・国際会議開催件数は23%増加していることに加え、訪星外国人旅行消費額も86%増加
  - ・宿泊施設については、客室供給総数は30%増加する中で、稼働率は13%増加し、客室単価（富裕層向け）も36%（46%）増加

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対2009年比
訪星外国人旅行者数	968万人	1,164万人	1,317万人	1,450万人	1,557万人	1,510万人	<b>156%</b>
訪星外国人旅行消費額※2	1.00兆円	1.49兆円	1.75兆円	1.82兆円	1.85兆円	1.86兆円	<b>186%</b>
訪星外国人旅行消費額※2 (エンタメ関連)	158億円	3,160億円	4,245億円	4,127億円	4,308億円	4,586億円	<b>2,897%</b>
国際会議開催件数※1	689件	725件	919件	952件	994件	850件	<b>123%</b>
BTMICE目的訪問人数※3	261万人	338万人	356万人	406万人	405万人	377万人	<b>144%</b>
ホテル客室(総数)	1,134万室	1,162万室	1,267万室	1,275万室	1,339万室	1,470万室	<b>130%</b>
ホテル稼働率	75.8%	85.2%	86.0%	86.5%	86.3%	85.5%	<b>113%</b>
ホテル客室単価※2 (Luxury)	14,950円 (24,909円)	17,181円 (27,992円)	19,491円 (31,469円)	20,635円 (34,016円)	20,351円 (34,371円)	20,351円 (36,413円)	<b>136%</b> <b>(146%)</b>

※「Annual Report Tourism Statistics」、を基に事務局において作成 ※1：（出典）日本政府観光局（JNTO）国際会議統計2015（UIA国際会議統計より）

※2：「1US\$ = 78.75円」で計算 ※3：「Annual Report Tourism Statistics」の訪星外国人旅行者数及び目的別訪問率を基に算出

# (参考) リー・シェンロン首相演説①

- 2005年4月にリー・シェンロン首相が行った演説において、マリーナ・ベイ地区及びセントーサ地区にカジノを含む I R を誘致することを表明。

## I R 導入の目的

- 「(観光に係る) マーケットシェアは低下してきている (アジア太平洋地域におけるシェアが、1998年の8%から2002年には6%へと低下している)。また、旅行者のシンガポールでの滞在時間が減ってきている (1991年には平均4日滞在していたが、今では3日になっている)。一方、香港には約4日、ロンドンには約5日、ニューヨークにはほぼ1週間滞在している。」「私たちは旅行者の目的地としても魅力を失ってきている。私たちは大勢の人々を魅了する観光資源に関するプロジェクトへの投資を行ってこなかった。そのため、旅行者の目を引く資源が少なすぎるのだ。」
- 「世界中の都市が再開発を行っている。」「私たちが検討すべき問題は、シンガポールがこの新しい世界の一員となるか、無視され、取り残されるかということだ。」「私たちは、世界中の才能ある人々を魅了する、生き生きとして活気に満ち、そこで仕事をし生活したいと思わせる、世界的な都市であろうと模索している。」

## I R のコンセプト : Not a Casino, but an IR

- 「私たちはカジノの導入について検討しているのではなく、I R、統合型リゾートの導入について検討しているのだ。」
- 「I R は、レジャーやエンターテイメント、ビジネスの場と呼ぶべきものだ。」
- 「I R には、ホテル、レストラン、ショッピング、コンベンション施設、劇場、美術館、テーマパークといった、ありとあらゆる施設が立地している。I R は毎年大勢の人々を魅了しており、その大多数はギャンブルをするために I R に来ているのではない。リゾートを楽しむ旅行者であり、展示会や会議に参加する経営者やビジネスマンたちなのだ。」
- 「小規模ではあるが重要な施設として、ゲーミングを提供する場が設けられており、プロジェクト全体の経済的継続性を支えているのだ。」



## (参考) リー・シェンロン首相演説②

### I R 導入の効果：R F C（事業構想公募）を踏まえて

- 「事業構想公募は成功であった。応募者の多くが世界中で高規格な I R を建設し、守るべき実績と国際的な評価を築き上げた、リーディングカンパニーであった。」「マリーナ・ベイ地区及びセントーサ地区で50億シンガポールドル規模の投資を行うプロジェクトを含む、大規模なプロジェクトが提案された。何社かの応募者によれば、アジアにおけるフラッグシッププロジェクトになるとしていた。」
- 「マリーナ・ベイ地区は大規模なビジネス・コンベンション機能を有するのに適している。ターゲットとする対象は、例えば、ミーティングやインセンティブツアー、会議や展示会といった M I C E 目的で訪問する旅行者だ。M I C E 目的で訪問する旅行者は、その他の旅行者と比べ一人当たりの消費額が高いため、ハイバリューなマーケットなのだ。」「事業者は、ホテル、ショッピングモール、コンベンション施設に加え、美術館や劇場を設置し、地区全体で20から40億シンガポールドルの投資をする用意がある。」
- 「セントーサ地区は、家族連れや休暇を楽しみに来た旅行者を魅了する、家族向けのリゾートに適している。事業者は、セントーサ地区においても、地区全体で20億から30億シンガポールドルの投資をする用意がある。」
- 「事業構想公募の結果分かったことは、I R がシンガポールにおいて実現可能ということだけでなく、未開拓の大規模な市場機会であるということだ。」
- 「I R によって、シンガポールは観光やビジネス、コンベンションの中心地となり、毎年大勢の旅行者を魅了するものとなる。I R を訪れる全ての旅行者が I R 内に宿泊するわけではないため、I R はその外部の経済にも効果を与える。通商産業省の試算では、I R によって、I R 内外で約35,000人の雇用が創出される。」